2026 年 11 月 25 日

報道関係各位

東京ミッドタウンマネジメント株式会社

【東京ミッドタウン】オフィステナント企業によるスポーツイベント
「TOKYO MIDTOWN CUP 2026 オフィス対抗フットサル大会」
東京ミッドタウン 3 物件から集結した 39 チームの熱き戦いをレポート

東京ミッドタウン（港区赤坂/事業者代表 三井不動産株式会社）は、2026 年 11 月 8 日(日)にオフィステナント企業によるスポーツイベント「TOKYO MIDTOWN CUP 2026 オフィス対抗フットサル大会」を開催しました。

本イベントは、2008 年より東京ミッドタウン(六本木)で働く方々のロイヤリティや満足度向上を目的として開催しており、企業、オフィス間の交流機会創出に寄与する毎年好評のイベントです。回を重ねるごとに参加企業が増え、昨年は六本木・日比谷・八重洲 3 物件から参加企業を募り、合同開催で実施しました。15 回目の開催となる今年は、3 つの東京ミッドタウンから計 34 社 39 チームが集結し、熱い戦いを繰り広げました。



▲前半予選リーグ出場チームの集合写真

大会当日は、爽やかな青空のもと、オフィステナント企業から 39 チームが参加。経験豊富なチームから初参加のチームまで、さまざまな顔ぶれが揃い、予選リーグから白熱した試合が繰り広げられました。ピッチ上では、選手たちが声を掛け合いながらチーム一丸となってプレーし、日頃の職場で培ったチームワークを存分に発揮していました。

決勝トーナメントでは、勝利を目指して最後まで諦めない熱戦が続き、試合を見守る参加者からも大きな声援が送られました。決勝戦では、両チームが互いに譲らない緊迫した展開となり、会場は一層の盛り上がりを見せました。表彰式では、入賞チームの健闘を称える拍手が送られるなど、オフィステナント企業同士の交流を深める一日となりました。

● 大会当日の様子




▲決勝戦の様子

● 試合結果

1 位：Cisco Young （シスコシステムズ合同会社） ＠六本木
2 位：ひょん（旭化成株式会社） ＠日比谷
3 位：Cisco Legend （シスコシステムズ合同会社） ＠六本木

上位入賞の企業には、賞品として東京ミッドタウン商品券や、ご協賛いただいた景品などが贈呈されました。



▲Cisco Young
（シスコシステムズ合同会社）



▲ひょん
（旭化成株式会社）



▲Cisco Legend
（シスコシステムズ合同会社）

＜優勝チーム：Cisco Young （シスコシステムズ合同会社）からのコメント＞

昨年に続いて今年も優勝でき、最高です。2 連覇できて嬉しいです。普段は 2 か月に 1 回みんなで集まって練習をしていますが、それ以外の時間でも各々が練習を頑張ってきたことが実りました。
来年も開催があれば、前人未到の 3 連覇を目指して頑張りたいと思います。

【本イベント開催の背景】

本イベントは、「東京ミッドタウンで働く方々のロイヤリティ・満足度向上」を目的として、2008 年より開催しており当初 16 チーム・160 人の参加から、回を重ねるごとにチーム数・参加者が増えてきました。試合形式は男女混合ミックスを取り入れており、各社間の交流を深めるオフィスワーカーイベントとして定着してきました。また、2024 年からは新たな取り組みとして日比谷・八重洲の「東京ミッドタウン」を含めた3物件共同で開催し、交流の場を広げました。

リモートワークが普及する中で、リアルな場でのコミュニケーションが希薄化しているオフィスワーカーの現状に対し、本イベントは東京ミッドタウンのコンセプトの一つである「DIVERSITY」を具現化する取り組みでもあります。日比谷・八重洲と共同開催したことで生まれる相乗効果を最大限に活かし、働く方々のエンゲージメント向上に貢献したいと考えています。企業を超えた横のつながりはもちろん、異なる世代間の交流など東京ミッドタウンならではの特別なコミュニティを育んでいます。

その他にも東京ミッドタウンではオフィステナント企業による会社対抗バンド大会や防災ツアーなど、オフィスワーカーに向けた施策に取り組んでおり、今後もこのような施策を通じて、東京ミッドタウンが「単なる働く場所」という領域を超え、ソフト面からも交流を育むプラットフォームとして愛される存在となることを目指していきます。

【TOKYO MIDTOWN CUP 2026 オフィス対抗フットサル大会　概要】

■開催日時

2026 年 11 月 8 日(日)

■開催場所

フロンタウンさぎぬま

■開催者

主催：東京ミッドタウンマネジメント株式会社

協力：三井不動産株式会社、三井不動産ビルマネジメント株式会社

■参加企業一覧（順不同）

34 社 39 チーム

＜六本木＞　25 社 28 チーム

・株式会社アクティアス
・インフォコム株式会社
・エックスモバイル株式会社
・弁護士法人 Authense 法律事務所
・コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社
・シスコシステムズ合同会社
・株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ
・株式会社デリバリーコンサルティング
・株式会社 Dirbato
・東京ミッドタウンマネジメント株式会社
・株式会社アドバンスト・メディカル・ケア
　／医療法人社団ミッドタウンクリニック
・ナイキジャパングループ合同会社
・富士フイルム株式会社
・株式会社ファーストリテイリング
・株式会社 FLUX
・株式会社プラップジャパン
・Paidy 合同会社
・株式会社マネジメントソリューションズ
・マーシュジャパン株式会社
・LINE Digital Frontier 株式会社
・ザ・リッツ・カールトン東京
・リンクトイン・ジャパン株式会社
他

＜日比谷＞　5 社 6 チーム

・旭化成株式会社
・トヨタ不動産株式会社
他

＜八重洲＞　4 社 5 チーム

・RX Japan 合同会社
・住友生命保険相互会社
・株式会社ストラテジーテック・コンサルティング
・辻・本郷　税理士法人



▲前半予選リーグ出場チームの集合写真



▲後半予選リーグ出場チームの集合写真

東京ミッドタウン（六本木） その他オフィスワーカー向けの取り組み

■オフィス対抗 バンド大会

「東京ミッドタウンで働く方々のロイヤリティ・満足度向上」を目的に社内公募で生まれた企画として、東京ミッドタウンに入居するテナント企業のみが参加できるバンド大会。2017 年よりスタートし、8 回目の開催となる今年は、六本木・日比谷・八重洲 3 物件から事前の動画審査や予選会を経て、11 社約 60 名が参加しました。普段は観客としてしか入れない「ビルボードライブ東京」で演奏するという、ここでしか体験できないユニークな機会提供と、バンド演奏を通じた、入居テナント同士の交流の場を創出しています。



▲前回開催の様子

■東京ミッドタウンオフィスワーカーズアプリ

東京ミッドタウン（六本木）に勤めるオフィスワーカー限定で利用できるお得で便利なアプリをスマートフォンで提供。施設内で行われるイベントや商業店舗の最新情報、ランチタイムなどに使えるお得なクーポンを配信しています。



▲イメージ

■東京ミッドタウン 防災ツアー

オフィスワーカー限定で東京ミッドタウン（六本木）の防災への取り組みを学べるツアーを企画しています。防災センターやアクティブマスダンパーなどの設備、屋上の緊急救助用スペースなどもご覧いただくことで、ワーカーの防災意識を高める機会を創出しています。



▲過去の様子

■防火・防災体験訓練

防火・防災教育の一環として、オフィスや商業テナント等を対象に、毎年防火・防災体験訓練を実施しています。
2026 年の訓練では、東京消防庁の VR 防災体験車を用いた臨場感のある地震・火災の疑似体験や、地震ザブトンを用いた過去の地震の揺れの体験のほか、自助・共助に役立つ防火・防災資機材の使用体験などを行いました。



▲過去の様子

※本リリース内の取り組みは今後変更になる可能性があります。

東京ミッドタウンについて

TOKYO MIDTOWN

街にはさまざまなショップやレストラン、オフィス、ホテル、緑地、美術館などの施設が集まっています。
四季を感じるイベントで季節に寄り添い、いたるところに息づくデザイン・アートや
「TOKYO MIDTOWN AWARD」が発掘した若き才能にふれて新たな発見を。
そして街に根づくおもてなしで心が解きほぐされていく。
それらを融合させることで
訪れた人に、上質で心地よい場所と時間を提供することを目指しています。
https://www.tokyo-midtown.com/jp/about/

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「＆マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ＆インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ長期経営方針」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/
・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/
・「＆ EARTH for Nature」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/business/development/earth/for-nature/

また、2025 年 4 月に、街づくりにおける環境との共生宣言「＆ EARTH for Nature」を策定し、「環境」を自然と人・地域が一体となったものと捉え、豊かな「環境」を広げ、未来の世代へつなぐ街づくりを推進しています。 本宣言における重点課題として、「緑を守り育む」「水の魅力を生かす」「生態系を豊かにする」「地域の想いをつなぐ」「自然資源を循環させる」の 5 つを定めています。本リリースの取り組みは、「＆ EARTH for Nature」における重点課題の 1 つに貢献しています。



地域の想いをつなぐ